

令和8年度

学校運営
保護者説明会

R8.4.25

志方東小学校



ご入学おめでとう

① 複式学級がスタートして
現状と今後の見通し

② 今年度の本校教育方針

③ 学校行事（ユニット交流含め）

④ 創立150周年事業について

校長 藤本豊記

①

1

複式学級スタート①

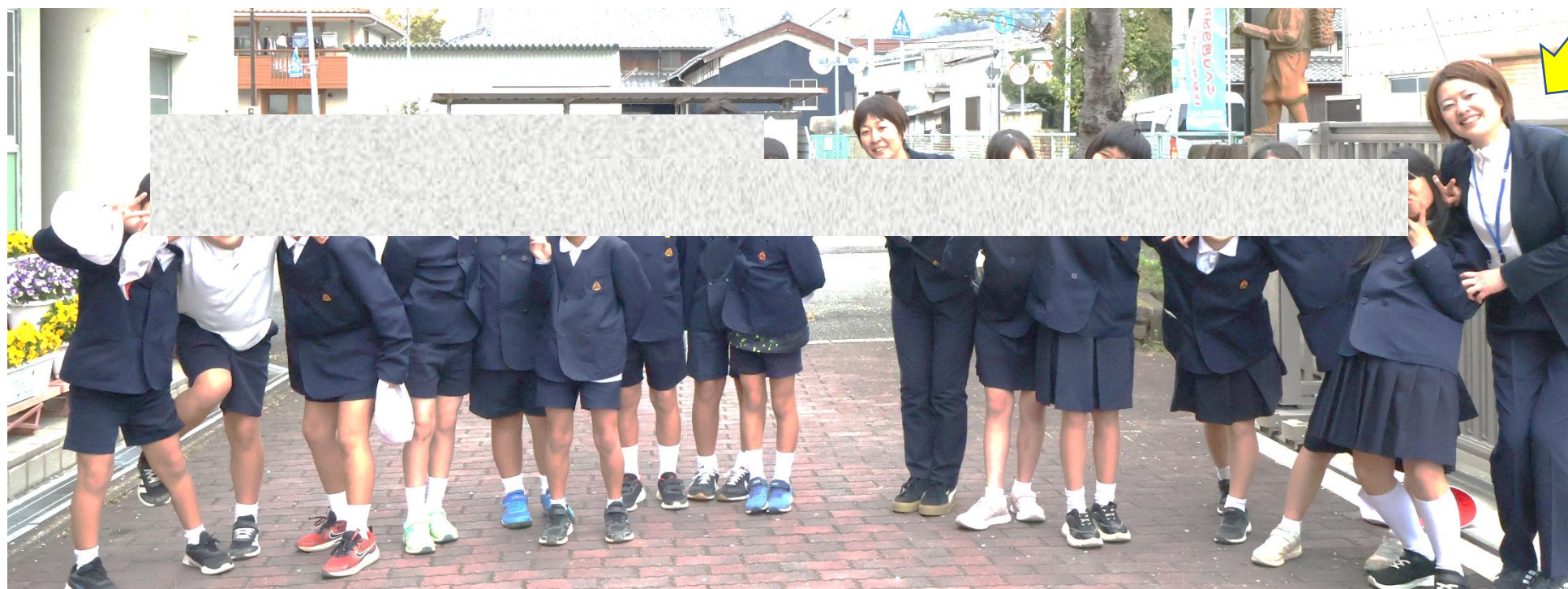
現状

児童数 全校生 50名

- ・ 1年7人、2年6人、3年12人、4年2人、5年12人、6年11人
(6人) (11人)
- ・ なかよし学級が新設 (1年生・5年生の2名)

複式学級 (4・5年クラス)

変則複式 「加配の先生」がつく



2

1

複式学級スタート②

現状

学校全体でサポート

- ・ 昨年度からのつみあげ（3・4年時の合同の教育活動）
集団的には馴染めている
- ・ 他学年との合同の教育活動（授業 交流給食 委員会）
いろいろな学年・先生たちとのサポートあり
図・音・学は4・5年、道・総合・外国語活動は3・4年
体は4・5・6年、総合5・6年
- ・ 教科の授業について
教科担任制・学習ルームの活用
いろいろな先生たちとのかわり



1

複式学級スタート③

現状

スタート直後の様子から

- 1つのクラスとして 係や当番
同性の友達が増えた（クラスメイトとしてのつながり）
列に並ぶ・活動がすべてが一緒 自然なかかわり
係（会社）活動（たのしいことがさらに楽しめる）



- 高学年集団として
委員会活動を4年生からスタート 4・5・6年のつながり
交流給食・体育・（「150周年」）

4


今後の見通しについて

1

複式学級スタート④

今後

本校の児童数・学級数の推移について

 ・ ・ 複式学級になる

学年	令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1年	6(7)	1	9	1	15	1	8	1
2年	6	1	6(7)	1	9	1	15	1
3年	12	1	6	1	6(7)	1	9	1
4年	2	1	12	1	6	1	6(7)	1
5年	11(12)	1	2	1	12	1	6	1
6年	11	1	11(12)	1	2	1	12	1
特支	2	1	2	1	1	1	1	1
計	50	6	48	5	51	5	57	5

5

①

複式学級スタート

⑤

今後

複式学級が2つになれば・・・

- ・ 教員数（常勤）が少なくなる
- ・ 主要教科における「わたり」授業が増える。
（複数学年が同じ教室 1人の教員）



チーム担任制の実施を検討中

例 1・2・3年…担任2 +1? (専科等)

4・5・6年…担任2 +1? (専科等)

実態

家庭的な学校
素直な児童が多い
学年を超えて仲がいい
大人（地域含め）からの見守られ感
安心感

課題

少人数の影響（人間関係固定化、自分の価値観、しんどさ）
きずつきやすい 自己解決が... 関係性における不安感
（競い合おう 自信をもって たくましく）



学校（みんなの場）でこそ
踏ん張ろう、挑戦しよう、役割を果たそう
「強い心」の醸成が課題

少人数を強味に 一人ひとりにスポットがあたる学校
活躍できるChanceを意図的に設定

教育方針のキーワード

①「強い心」の育成

昨年度からの 「チャレンジ・チャンス・チェンジ」に加え
今年度のテーマ 「やってみよう！～自分から みんなで～」



②「少人数を活かす」視点を大切に

一人ひとりにスポットがあたる学校(機会「Chance」の設定)
授業 (合同集団で 教科担任 いろんな教員との関係)
50人を教師総力戦で見えていく学校に(チーム制)

令和8年度 志方東小学校
スクールプラン

【市教育理念】

ともに生きる、こころ豊かな人づくり 「学び続ける人」「心あたたかい人」「行動する人」

【学校教育目標】

こころ豊かな たくましい子 ~Challenge・Chance・Change~

【重点テーマ】

やってみよう! ~自分から みんなで~

【重点目標】

<少人数を活かす授業の創造>

- ① 複式学級をはじめ、少人数集団における効果的な授業づくりと指導者チーム体制の構築「異学年授業」「教科担任」「自由進度学習」
- ② ICT活用を通して「協同的な学び」と「個別最適な学び」の推進

知

<心の教育の充実>

- ① 豊かな人間関係づくりと体験活動（異学年交流・ユニット・体験・福祉）
- ② いじめ防止の取り組みの充実
- ③ 個に応じた適切な支援・指導ができる特別支援教育の推進
- ④ 道徳教育の充実と推進

徳

<健康と安全・強い心>

- ① 体力・意欲の向上
- ② 「目標」「協力」「役割」
Chanceの設定
- ③ 保健指導と安全・防災

体

<地域の光となれる学校>

- ① 150周年での地域学習の充実
- ② 地域参画による150周年事業の積極的展開
- ③ ユニットによる校種間連携
学校間授業交流の推進
- ④ 情報発信

地域

【具体的な取組】

- 複式学級の充実に向けたカリキュラム、指導方法・指導体制（チーム体制）の構築。
- ・「異学年合同授業」、「教科担任制」、「自由進度学習」、「チーム担任」を全教員で検証、研修
- ・学期ごとの教員「自由に参観week」で相互に授業研修
- ・研究

知

- 少人数で課題となる人間関係づくりを促すために異学年交流やユニット交流を積極的に推進
- ・複式学級を含め、異学年授業の充実
- ・交流給食（異学年）の継続
- ・志方西小との授業交流の推進

徳

- 体育学習・体育的行事の充実と推進を通して体力・意欲の向上
- ・運動会、マラソン大会、プール指導
- ・「目標」を目指し集団で伸びる力、粘り強く取り組む力の育成
- ・力を合わず体験・学習の積み上げ

体

- 地域の教育力を活用したふるさと学習の充実
- ・150周年の節目のもと、ふるさと地域学習を通して「地域を創るひがしっ子」意願を醸成

地域

<教職員の育成・学校業務改善>

- ミドルリーダーを核とし、OJTや組織としての対応を通して教職員の指導力向上を図る。
- ・複式学級対応を含め、チーム体制を強化し全校の視点で協働できる教職員集団をつくる
- タイムマネジメントに対する教職員の意欲向上、定時退勤日（毎週水曜日）の徹底

【研究主題】

思考力、判断力、表現力の育成 ~少人数を活かす授業の創造~

<学校施設の更新>

- 特別支援学級（自・情）の新設
- ランチルームの設置（多目的2：交流給食）
- 学習ルームの新設（複式教室横：グループ授業・合同授業）
- メンタルサポートルームの新設（定期的にメンタルサポーターが勤務）

【めざす学校像】

150周年を節目に 新たな学校づくりにみんなでチャレンジ!

知

少人数を活かす授業の創造

複式学級をはじめ、少人数集団における効果的な授業づくり

- ・自分たちで学びを進める「自由進度学習」の推進（ICTの活用・複式を想定）
- ・異学年合同授業・教科担任制の検証、チーム担任に向けた研修
- ・「わたり授業」の研修・試行
- ・学期ごとの「教員参観week」で相互に授業研修

徳

心の教育の充実

豊かな人間関係づくりと体験活動(異学年・ユニット交流)

- ・異学年交流やユニット交流を積極的に推進 **ユニット合同マラソン大会**
(交流給食の充実と志方西小との授業交流含め)
- ・なかよし(特別支援)学級新設⇒ 個に応じた支援・友だち理解・仲間づくり
- ・新設されたぽかぽかルーム・ひまわり教室における支援と居場所づくり

体

健康と安全・強い心

強い心の育成「目標」「協力」「役割を果たす」

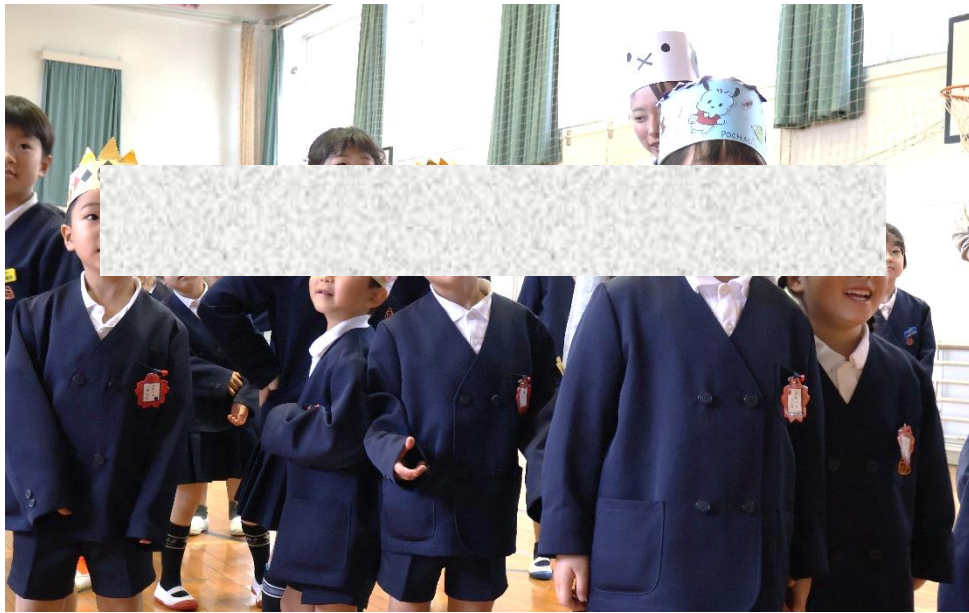
自覚を育み達成感が味わえる特別活動の推進

- ・「立場が人を育てる」のもと、役割を担い、果たすことで自信とたくましい心を育む。 **「Chanceの設定」**
- ・少人数だからこそ、一人ひとりにスポットが当たる機会をつくる

地域

ひがしっ子応援団・ふるさと体験学習・
創立150周年事業

二
本校教育方針④
四つの柱



主な行事でこれまでとの「ちがい」から

- ①音楽会 今年は実施しない→ 今年は150周年式典
(児童発表あり)
- ②合同マラソン大会→ **志方ユニット校園(6)合同実施に**
※翌年度、志方ユニット校園スポーツフェスティバルを視野に
- ③自然学校 今年は従来通り 中心担当は複式担任以外で
※加古川市少年自然の家については継続検討
- ④修学旅行 今年も**公共交通機関**で「奈良京都」の予定
- ⑤校外学習：観光バス代が高騰しかも少人数→行き先は検討

実行委員会を中心に準備が進められている

4

150周年事業について①

- 記念式典：11月28日（土）午前中 開催
記念コンサート：森本千鶴さん（ヤエモリ 本校卒業生）
150周年記念ソング作成「ヤエモリ」
上空ドローン撮影（記念人文字 5月23日運動会にて）
→ 10時20分ごろ～撮影「PTA・地域玉入れ」後
児童舞台発表・歌あり

- 記念誌の発行

- 記念品



150周年(しゅうねん) 朝会での説明

目標：みんなでお祝いして これからも
よい学校に していきましょう！

学校（地域を含め）のことを知って
学校をもっと大切に作るきっかけになる大事な行事

キーワードは3つ

・ **歴史** ・ **感謝** ・ **未来**

学校の歴史を知る 昔の学校・地域はどうだったか今の学校とのちがいをしる
感謝の気持ちを持つ 今まで学校を支えてくれた人たちに感謝
これからの学校を考える 自分たちがどうしたいか

祝

うるわしの我が郷土 志方東150周年
手をつなぎ 未来へ歩もう

記念式典 令和8年11月28日(土) 志方東小学校周年事業実行委員会



「150周年を節目に 新たな学校づくりに

みんなでChallenge」

